

会員限定

沖高保発第 8 - 1 5 号
令和 8 年 5 月 1 5 日

冷凍・空調部会 会員各位

(一社) 沖縄県高圧ガス保安協会
冷凍・空調部会 部会長 新垣安敏

関東地区

最先端及び最新冷凍・空調施設等県外視察研修会

時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、当冷凍・空調部会では、会員事業所の技術向上と人材交流を目的として、今回はカーボンニュートラル社会の実現及び冷凍空調分野に於いての課題解決に向けた、水素及びアンモニア施設、省エネルギー技術、グリーン冷媒への転換、改正省エネ法に対応したZEBビル等の事業所の視察を行います。

つきましては、お忙しい中、大変恐縮ではございますが関係事業所の皆様には、今後の取り組むべきヒントとなる技術であり、積極的に参加されますようお願い申し上げます。

また、状況により見学先が一部、変更になる場合もございますのでご了承下さい。

記

1. 日 時 令和 8 年 9 月 9 日 (水) ～ 9 月 1 1 日 (金) (2泊3日)
2. 視察内容 別 紙
3. 参加料 1 3 5, 0 0 0 円 (消費税 12, 273 円 10%込み)
【航空賃、宿泊費、バス代等旅行傷害保険料、欠航損害保険料込み】
4. 受付期間 令和 8 年 5 月 7 日 (木) ～ 6 月 5 日 (金) **(定員 2 0 名)**
※定員になり次第締め切らせていただきます。
5. 支払方法 下記金融機関のいずれかにお振込み下さい。
①沖縄銀行 田原支店 普通預金 1575212
②琉球銀行 金城支店 普通預金 144450
③沖縄県農業協同組合 小禄支店 普通貯金 0000757
<口座名 一般社団法人 沖縄県高圧ガス保安協会 >
登録番号 T9-3600-0500-0059
6. 申込方法 参加を希望される方は、当協会HPより必要事項を記入の上、お申し込み下さい。尚、参加料の振込予定日、振込先金融機関も記入下さい。
案内は (一社) 沖縄県高圧ガス保安協会のHPに掲載。

[一般社団法人沖縄高圧ガス保安協会](#)







沖縄高圧ガス保安協会サイト


7. お問い合わせ 業務課 島田 瞬・与那原 綾 TEL 0 9 8 - 8 5 8 - 9 5 6 2



(関東地区) 最先端施設及び最新冷凍・空調設備 県外視察研修会

日時	令和8年9月9日(水)～9月11日(金) <2泊3日>
宿泊先	ホテルJALシティ関内 横浜 住所〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町72 TEL 045-661-2580
出発便	JAL 902便 那覇発 10:05⇒ 羽田着 12:25
帰り便	ANA NH1097便 羽田発 16:50⇒ 那覇着 19:25

1日目	<h2>アズビル(株) 藤沢第103建物</h2> <h3>ZEB指向型建築で、約70%の省エネルギーを達成</h3>	 
14:00 ～ 16:00	<p>「アズビル藤沢テクノセンター第103建物」は、2022年9月、アズビル株式会社の研究開発拠点である藤沢テクノセンター内に、新実験棟として誕生しました。第103建物は、ニューノーマル時代に求められる理想のオフィスの実現に向け、計測や制御の技術、クラウドサービスなどを活用したソリューションを検証する実験の場であると同時に技術のショールームとしての機能を持ち、ワークスペースとしての役割も担っています。太陽熱集熱器・機型蓄熱槽といった設備や、人の位置や人数も検知できるセンサなどで省エネルギーと快適性を両立し、また自動制御の技術で空調設備のインシャルコストを大幅に削減した最新事例です。 「経済産業大臣2025年度省エネ大賞」受賞施設！</p>	

2日目	<h2>米倉山次世代エネルギー研究開発ビレッジ</h2> <h3><水素等最先端施設></h3>	 
10:00 ～ 12:00	<p>米倉山電力貯蔵技術研究サイトでは、P2G実証研究棟において、グリーン水素を製造・貯蔵・輸送・利用する一貫したシステムによる社会実証試験を実施しています。また、令和5年3月に、国や民間企業との連携をさらに深め、新たな産業の芽を創造することにより、県内産業の発展を目指し、水素・燃料電池等に関する世界最先端の技術者が交流する研究開発拠点として、米倉山次世代エネルギーシステム研究開発ビレッジ「Nesrad(ネスラド)」が整備されました。山梨県米倉山電力貯蔵技術研究サイトの太陽光発電、水素、ユーティリティなど豊富な実証リソースと入居研究機関との連携により、次世代エネルギーシステムの研究開発をサポートしている！</p>	

2日目	<h2>山梨県立リニア見学センター</h2> <h3><時速500Kmの世界を体感></h3>	 <p>【わくわくやまなし館】 お土産ショップ・山梨観光情報 リニア走行試験見学など</p> <p>【どきどきリニア館】 リニア走行試験見学や リニアに関するプログラムが満載</p> <p>山梨リニア実験線</p>
14:00 ～ 15:30	<p>山梨県立リニア見学センターは、日本で唯一時速500キロで走行する超電導リニアを間近で見られる施設です。2003年に当時の世界最高速度を記録した試験車両をシンボル展示とし、リニアジオラマや浮上走行が模擬体験できるミニリニアなど、体験学習機能を充実させて、2014年4月にどきどきリニア館がリニューアルオープンしました。どきどきリニア館では、「リニアを学ぶ」「リニアを体験する」「山梨の未来が見える」の3つのフロアで、時速500キロの世界を体験することができます。全ての階から山梨リニア実験線を走行するリニアをご覧いただくことができ、2階展望テラスからは唯一屋外で見学できます。</p>	

3日目	<h2>三菱重工ビルサーマル大和製作所</h2> <h3><旧 東洋製作所></h3>	  <p>CO2/NH3自然冷媒システム</p> <p>降雪試験装置</p>
9:30 ～ 11:30	<p>大和事業所は、冷凍空調の総合専門企業である三菱重工冷熱の冷熱プラント設備を中心とするエンジニアリング事業部門の拠点となっています。冷凍冷蔵倉庫設備、食品凍結設備を中心とする低温・食品冷却設備や、自動車関連ほか各種環境試験装置、特殊冷熱プラントなどの環境・冷熱設備などを手がけ、企画提案から設計、施工、試運転、保守メンテナンスまでを行うプラントエンジニアリング事業を担っています。三菱重工冷熱では、オゾン層の保護と地球温暖化抑制のため、完全自然冷媒化を目指し開発、自然冷媒の新しい組み合わせによる冷熱源システムを展開しており、なかでも安全性を高めた炭酸ガスとアンモニアによるCO2/NH3自然冷媒システムは、これまで数多くの納入実績を誇ります。</p>	

3日目	<h2>日清オイリオグループ(株)横浜磯子事業場</h2> <h3>「コージェネ大賞2025」産業用部門で受賞</h3>	 
13:00 ～ 15:00	<p>日清オイリオは、2050年のカーボンニュートラル実現を目指し、非化石エネルギーの利用割合の向上に取り組んでおり、中でも早期にHYDROGEN READYを確立することが重要だと位置づけています。今後も本コージェネ設備を備えた日清オイリオの事業場を「フィールド」として活用し、水素の社会実装に向けたプラットフォームとして挑戦していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 工場一般見学 冷凍機械室見学(自然冷媒 NH3/CO2冷媒) 高効率水素混焼対応型ガスタービ 	